



# 風はPLCから



10月に入り、8期生(学部新卒生9名、現職学生10名)が入学して半年が過ぎました。入学当初の緊張感も持ちつつも、お互いに気心の知れた仲となり、和気あいあいとした雰囲気の中で学びを深めています。前期では講義に加えて、高度化実践実習Ⅰ/特別支援教育高度化実践実習Ⅰにおいて、それぞれの実習課題について取り組み、前期の集大成として9月26日に発表を終えたところです。

そこで今回は、学部新卒生と現職学生に前期の感想と後期に向けた意気込みを聞いてみました。教職大学院での学びの様子を感じ取ってもらえると幸いです。

## 前期はいかがでしたか？

### 学部新卒生より

学部生の頃と異なる講義に新鮮さを感じ、実習では困難さを感じつつも先生方や仲間の協力もあり課題に挑戦できました。特に思い出に残ったことは、高度化実践実習Ⅰ/特別支援教育高度化実践実習Ⅰの発表です。課題も残りましたが、大きな学びを得ることができました。多くの学びを得ることができた前期は私にとって大きな足跡になり、進学して良かったと考えています。

学部時代とは異なる参加型の講義と、並行して行われる実習との両立に戸惑いも感じましたが、次第に慣れていくことができました。また、講義ではインプットだけではなくアウトプットする場が多く設けられており、自分の意見や考えを伝えること、他者からの意見を聞くことの面白さや楽しさを実感できる良い機会となりました。

学部時代とは講義の進め方や実習への取り組み方が大きく異なるため、入学当初は戸惑いもありましたが、次第に慣れてきて、教職大学院ならではの学びの多い充実した日々を過ごすことができました。9月下旬には高度化実践実習Ⅰ/特別支援教育高度化実践実習Ⅰの成果報告会もあり、前期の学びをしっかりと締めくくることができたと思います。

### 《授業中の様子》



教職大学院の講義では、院生同士で学級経営や授業研究のあり方、教科指導や生徒指導での対応等について議論し合える機会が充実しています！

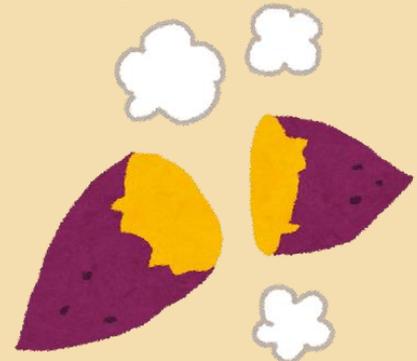
## 現職学生より

教職大学院での前期を振り返って、教科教育や組織的業務について、これまで現職として勤めながらも知らなかったことや、考えてこなかったことについて改めて学び、省察することができました。さらには、附属中学校での実習を通して、高校現場に帰ったときに活かしたいことを見つけることができ、貴重な学びの機会を数多く得られたと考えています。

前期を振り返って、大学での授業は、院生同士でのディスカッションの機会が多く、自分の見方や考え方について改めて広げたり深めたりすることができました。インプットだけではなく、アウトプットの大切さを実感することができました。また、附属小学校の実習から、探究したいことが明確になり、後期での学習や探究についての指針を得ることができました。

「理論と実践の往還」ということで、これまでの現場での指導や経験を、理論と結びつけて考え直したり、捉え直して価値づけたりすることができました。加えて、附属小学校での実習では、指導法について新たな学びを得られたのはもちろんのこと、組織的・計画的に学校を運営することの大切さについて実践的な場で学ぶことができました。

## 後期への意気込みをどうぞ！



## 学部新卒生より

後期は開発実践実習Ⅰや重点領域実践実習Ⅰ・Ⅱなど、より実践的に多様な学校の在り方について学ぶ機会があるため、自分自身の探究課題に沿った視点を持ち、挑戦していきたいです。またそれらの実習をより良いものとして充実させるために講義での学びもより深めていきたいです。

前期の実習では授業実践を中心に学びを進めましたが、後期の実習では組織的業務について学ぶ機会が多くなりそうで楽しみです。これまでストレートマスター(学部新卒生)は組織的業務についてじっくり学ぶ機会が少なかったため、後期の実習でしっかりと学んでいきたいです。

後期は2つの目標をもって行動したいです。1つ目は、周りに迷惑をかけないことです。2つ目は、学んだことを活用できるようにすることです。特に頑張りたいことは、開発実践実習Ⅰや重点領域実践実習Ⅰ・Ⅱといった実習での学びです。学びを実践力に繋がられる後期にしたいです。

## 現職学生より

後期には、複式学級や特別支援学校での実習があります。学校現場での勤務では経験することのない、教職大学院に通っているからこそできる学びの機会を得られるありがたさを感じています。探究課題の具現化と合わせて、後期も講義や実習で学びを深めていきたいです。

教職大学院での学びも後半戦となりました。後期も講義や実習を通して、さらに専門性と実践力を向上させていきたいというのがこれからの展望です。そして、現場に帰った時に、自分の学びを少しでも周囲に還元していくために、後半戦の学びも頑張ります。

実習の機会が多く設定されているので、前期での学びをもとに、複式学級や特別支援学校での実践に取り組みたいと思います。また、来年度は現場に復帰するので、そのことを想定して、理論の学び直しや、実践の構想を立て、準備を整えたいと考えています。

## 《高度化実践実習Ⅰ/特別支援教育高度化実践実習Ⅰ成果報告会の様子》



9月26日には、実習の報告が行われ、実習や講義を通じた教科指導の実践や、組織的業務に関する学びについて発表を行いました。

